

# 平成26年度 決算報告

## 平成26年度の主な事業

### 総務費

- 衆議院議員総選挙及び  
最高裁判所裁判官国民審査・・・ 895万円

### 民生費

- 上野保育園建設・・・ 1億5,778万円
- 子育て世帯臨時特例給付金・・・ 1,876万円
- 臨時福祉給付金・・・ 5,396万円

### 衛生費

- 子ども医療費助成事業・・・ 5,458万円

### 商工観光費

- 観光の町御船  
「ふねまる」プロジェクト・・・ 455万円
- 観光交流センター及び  
街なかギャラリー運営・・・ 733万円
- 街なかギャラリー駐車場整備・・・ 242万円

### 農林水産費

- 地籍調査事業・・・ 2,968万円
- 天君ダム管理運営費・・・ 1,847万円

### 土木費

- ふれあい広場整備・・・ 1,715万円
- ポケットパーク整備・・・ 1,187万円
- モニュメント整備・・・ 1,120万円
- 橋梁新設改良費・・・ 2,873万円

### 教育費

- スポーツセンター管理運営・・・ 4,184万円
- 恐竜博物館運営事業・・・ 1億2,745万円
- 小坂小学校普通教室増築工事・・・ 3,994万円



## 特別会計決算報告

特別会計は、特定の事業のために一般会計とは別に歳入・歳出を管理する会計です。

### 特別会計

事業名	歳入	歳出	繰入金	繰入金割合
国民健康保険事業	25億6,622万円	24億9,879万円	2億6,476万円	10.3%
介護保険事業	17億4,698万円	16億9,188万円	2億8,419万円	16.3%
後期高齢者医療事業	2億 214万円	1億9,526万円	7,596万円	37.6%
緑の村運営事業	1,853万円	1,702万円	1,246万円	67.2%
公共下水事業	4億6,105万円	4億5,658万円	1億9,742万円	42.8%
情報通信基盤施設運営事業	5,448万円	5,240万円	なし	0%

### 企業会計

事業名	歳入	歳出	繰入金	繰入金割合
水道事業（収益的収支）	3億4,349万円	2億9,511万円	2,248万円	12.3%
水道事業（資本的収支）	1億8,346万円	2億9,022万円	—	—

### 特別会計への繰入金は 8億 5,727万円

繰入金は、特別会計で財源が不足する場合、一般会計から補てんするお金です。平成26年度は、情報通信基盤施設運営事業以外の事業に繰入しました。



平成26年度一般会計と特別会計の決算が9月定例議会で承認されました。歳入73億3,712万円、歳出69億7,794万円となり、平成26年度末の貯金14億6,902万円、借金129億1,462万円となっています。

今後、緊急経済対策事業により実施した恐竜博物館、観光交流センター、子育てふれあい館、街なか

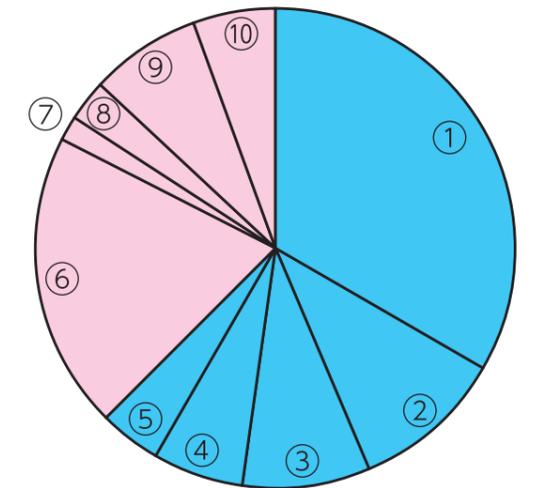
ギャラリー、ふれあい広場などの維持管理費、社会保障関係費などの義務的経費が増えるため、楽観視はできない状況です。限られた財源のなかでいかに施策の重点化、効率化を図るかが今後の課題となります。

☎ 企画財政課財政係 ☎ 282-1263

## 歳入

歳入73億3,712万円のうち、地方交付税や国庫支出金など国や県などから交付される依存財源は、45億9,746万円で歳入の62.7%となっています。

町が自ら確保することができた、固定資産税などの町税や施設使用料などの自主財源は、27億3,966万円で歳入の37.3%となっています。



### 依存財源

事業名	歳入
①地方交付税	24億4,538万円
②国庫支出金	7億5,690万円
③県支出金	6億4,540万円
④町債	4億4,254万円
⑤その他	3億 724万円
合計	45億9,746万円

### 自主財源

事業名	歳入
⑥町税	14億6,258万円
⑦分担金・負担金	1億3,450万円
⑧使用料・手数料	1億9,115万円
⑨繰入金	5億4,980万円
⑩その他	4億 163万円
合計	27億3,966万円



## 歳出

歳出69億7,794万円のうち、人件費や扶助費などの義務的経費が31億5,564万円で全体の45.2%、そのうち借金を返済する公債費は、6億1,230万円で全体の8.8%となっています。町の道路や学校などの公共施設の建設に必要な投資的経費は9億5,373万円。町が外部へ業務を委託する委託料や児童・生徒の教科書購入費などのその他の経費は、28億6,857万円となりました。そのうち、町が支出している補助金や負担金は8億2,812万円で全体の11.9%となっています。

